事業所名	グルー	-プホー	ムふ	、きの。	とう

2 目標達成計画

<u>作成日: 令和 6年 1月 16日</u>

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具 体的な計画を記入します。

※「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】 優先 項目 目標達成に 現状における問題点、課題 日標 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 順位 番号 要する期間 家族を交えての行事を企画する。 コロナ禍で活動が制限されていた事で、以前の 少しづつ、コロナ前の生活を取り戻し、家族や地 外出する機会を増やしていく。 20 生活に比べ、入居者の楽しみが減ってしまってい 12ヵ月 域との繋がりが深まり、喜びや楽しみが増える。 感染状況をみながら、面会等の方法や時間等 た。 をさらに緩和していく ・引き続き、日頃の連絡をこまめに行う。 コロナ禍で、職員とご家族の会える機会が減り、 まだ制限のなかでの面会ではあるが、面会しや なかなかご家族からの要望や意見をお聞きする |ご家族が要望や意見を言いやすい環境、関係性|すい環境を作り、職員と顔を合わせて話す機会を 2 10 3ヶ月 事が難しい環境になってしまっていた を作る 増やしていく 意見箱やメールも活用し、意見が言いやすいよ うに配慮する BCPを作成し、共有する。 各種マニュアルを見直し、更新する。 近年、自然災害が増えており、万が一に備える |各種マニュアルの整備、訓練、物品の確認を行 3 12ヶ月 必要がある。 い、火災、地震、水害等に備える ・年に3回の避難訓練の実施と、その他訓練や必 要物品の確認を行う ヶ月 ヶ月 5

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。